

- 食肉製造のためJAみやざき都城地区本部（旧JA都城）の子会社として設立された（株）都城くみあい食品は、JA組合員の収益向上を図るため、農産物加工の検討を始め、市場販売の規格外をカット野菜、水煮製品として販売していたが、出荷が安定しない状況が続いていた。一方で、冷凍食品は中国から安価な商品が大量に輸入されていたため、国産製品の生産拡大を目的に2005年頃から冷凍野菜事業の取組を開始。契約栽培を行うことで、生産者の所得安定と販路拡大を図る。
- 現在は全て契約栽培、市場仕入れで加工・販売を行っている。原料は各JAセンターまで自社便で集荷し、閑散時期の食品加工メーカー、青果業者等へ下処理を委託することにより昨今の人手不足問題を打開。
- 中間事業者や実需者の確保のため、農業法人や同業者との意見交換を定期的に行っている。また、工場見学を受け入れ、課題や問題点を説明したことで来場者が増え、交流が広がった。
- 今後は、水産、畜産品をセットにしたキット商品の開発や、超高齢化社会に向けた宅配業界との連携を目指す。

株式会社都城くみあい食品

会社概要

- ・所在地：宮崎県都城市山田町中霧島3500-7(本社)
宮崎県都城市丸谷町887(志和池工場)
- ・構成員：役員 4名、社員 72名、パート等 40名、
その他 33名(技能実習生)
- ・年間製品販売数量(R5年度実績)：1,681t(冷凍加工品)
その他(受託加工) 甘藷・野菜ピューレ：10,205t
甘藷製粉：52t



【販売】

直接取引

実需者

- ・ほうれん草、ブロッコリー（冷凍）：マルハニチロ 他
- ・ニラ（冷凍）：味の素 他
- ・里芋（冷凍）：生協 他
- ・ごぼう、小松菜（冷凍）：学校給食 他

【原料調達】

契約農家

- ・ほうれん草：60ha
- ・ニラ：15ha
- ・里芋：30ha
- ・ブロッコリー：15ha
- ・ごぼう：6ha
- ・小松菜：4ha
- ・にんじん：2ha

